

機械工学科



機械技術の基礎・基本と体験を通して「ものづくり」の大切さを学び、機械技術のスペシャリストを目指して、各種検定資格取得に意欲的に取り組む生徒を募集します。

卒業後は大学でさらに学びを深めたり、企業人や公務員になり、第一線で多くの卒業生が活躍しています。



学びの3つのコンセプト

伝統技能

ものづくりの原点である、
鋳造・鍛造の伝統技術を
学びます。



約 1200°Cの鉄を打ちます



完成品

鉄を削る刃物を、鍛造で製作します

熟練技能

社会人講師から CAD 製図を、
高度熟練技能者から
機械加工や溶接の技能を
学びます。



約 5500°Cの熱で溶かします



溶接実習で長椅子を製作

先端技術

レーザ加工機などの先端工作
機械で、加工プログラムや
精密加工の技術を学びます。



DMG 森精機 (株) の最新 NC 工作機械を操作します



コンピューター制御で製作した作品の数々

機械工学科ならではの

学びの楽しさがここにある!

実習前の点呼の様子

毎年大勢が技能検定に合格しています!



創立 10 周年記念プレートを
鋳造により製作しました

取得可能な資格

- 技能検定 (機械加工 ・ 機械検査)
- ガス溶接技能講習
- アーク溶接作業特別教育
- 品質管理検定 ○ 危険物取扱者
- CAD 検定 ○ 機械製図検定 等



2D/3D CAD で平面 ・ 立体
図面も描きます



熟練技能を応用し、鈴鹿サーキットで
Ene-1 レースに参戦しています



企業や大学校を年1回
見学します



課題研究では、生徒が主体
となって、ものづくりを行っ
ています



インターンシップやデュ
アルシステムにより実学
教育を推進します